2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月９日

上場会社名　　株式会社 エノモト　　上場取引所　東
コード番号　　6928　　ＵＲＬ　https://www.enomoto.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）白鳥　誉
問合せ先責任者　（役職名）取締役上席執行役員 経営管理グループ担当　（氏名）武井　勉　　ＴＥＬ　0554-62-5111

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月７日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家・アナリスト向）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	18,462	26.0	1,519	108.1	1,527	88.3	1,130	92.1
2026年３月期中間期	14,652	9.2	729	103.9	811	122.8	588	117.9

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,808百万円（－%）　2026年３月期中間期　△517百万円（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	172.07	171.97
2026年３月期中間期	92.21	92.03

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	37,026	24,281	65.6
2026年３月期	34,232	23,226	67.8

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　24,279百万円　2026年３月期　23,216百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	35.00	－	40.00	75.00
2027年３月期	－	40.00			
2027年３月期（予想）			－	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	11.8	2,400	45.4	2,400	35.8	1,750	42.1	267.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
当社は、2026年８月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「１株当たり当期純利益」については、2026年10月31日時点における自己株式の取得の影響を考慮しております。

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）、除外　ー社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
　②　①以外の会計方針の変更　：無
　③　会計上の見積りの変更　：無
　④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	6,865,360株	2026年３月期	6,865,360株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	393,510株	2026年３月期	267,764株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	6,572,504株	2026年３月期中間期	6,384,717株

（注）役員向け株式交付信託及び従業員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２ 「１．経営成績等の概況（３） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は2026年11月9日に当社ホームページ（https://www.enomoto.co.jp/）に掲載いたします。

また、2026年11月26日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、米国を中心に底堅く推移したものの、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの長期化、為替変動や資源価格上昇に伴う物価の高止まり、さらに中国経済の回復の遅れなどにより、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車関連部品向けでは自動車の電装化やＡＤＡＳの普及に伴う部品搭載数の増加を背景に、引き続き堅調に推移しました。民生用機器向けは、物価高に伴う消費マインドの低下などから、復調の兆しは見られるものの、全体としては力強さを欠く推移となりました。産業用機器向けを中心とした市場は、回復ペースは緩やかなものであった一方で、生成ＡＩ普及等に伴う旺盛なデータセンター投資を背景に、半導体製造装置など一部の分野では力強い増加傾向が続いております。

このような状況下、当社グループは本格化するＬＥＤ用リードフレームの生産拡大を中心に、一層高い技術力が求められる高付加価値のマイクロコネクタ用部品への挑戦、高騰する金属価格に対応するためのメッキ工程における省金化など、さらに高い水準の収益性の実現を目指してまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は184億６千２百万円（前年同期比26.0％増）、営業利益は15億１千９百万円（同108.1％増）、経常利益は15億２千７百万円（同88.3％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は11億３千万円（同92.1％増）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

①　パワー半導体用リードフレーム

当製品群は、自動車向けや民生用機器向け及び産業用機器向けが主なものであります。民生用機器向け及び産業用機器向けは回復が緩やかでしたが、自動車向けは堅調に推移いたしました。その結果、当製品群の売上高は60億１千８百万円（前年同期比16.8％増）となりました。

②　オプト用リードフレーム

当製品群は、ＬＥＤ用リードフレームが主なものであります。市場規模は横ばいで推移しているものの、民生用機器向けの量産本格化に加え、車載向け製品も立ち上がり生産量が大幅に増加いたしました。その結果、当製品群の売上高は36億３千２百万円(同57.0％増)となりました。

③　コネクタ用部品

当製品群は、自動車向けやモバイル端末向けが主なものであります。ウェアラブル向けは停滞しておりますが、その他製品向けは堅調に推移いたしました。その結果、当製品群の売上高は85億２千５百万円（同23.8％増）となりました。

④　その他

その他の製品群としては、金型用部品やリレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は２億８千６百万円（同5.2％減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ27億９千３百万円増加し、370億２千６百万円となりました。流動資産は、主に売上債権が増加したことにより前連結会計年度末に比べ25億４千９百万円増加の219億４百万円となりました。固定資産は、主に機械装置の増加により前連結会計年度末に比べ２億４千４百万円増加の151億２千２百万円となりました。

一方、負債合計は、前連結会計年度末に比べ17億３千７百万円増加し、127億４千４百万円となりました。これは主に短期借入金の増加によるものです。

また、純資産は主に為替換算調整勘定と利益剰余金の増加により242億８千１百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.6％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績は、当初の想定を上回り好調に推移いたしました。

足元も順調に進行してはおりますが、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの長期化、為替変動や資源価格上昇に伴う物価の高止まり、さらに中国経済の回復の遅れなどによる先行きの不透明感を鑑み、2026年８月10日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,334,525	6,180,363
受取手形、売掛金及び契約資産	6,355,516	7,593,494
商品及び製品	1,760,346	1,557,711
仕掛品	2,376,172	2,277,277
原材料及び貯蔵品	2,942,942	3,674,618
未収入金	403,067	351,368
その他	185,344	272,646
貸倒引当金	△3,076	△3,385
流動資産合計	19,354,838	21,904,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,653,848	11,767,699
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,359,858	△7,466,621
建物及び構築物（純額）	4,293,989	4,301,077
機械装置及び運搬具	17,653,131	18,622,352
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,736,265	△13,472,525
機械装置及び運搬具（純額）	4,916,865	5,149,827
工具、器具及び備品	4,695,935	4,994,885
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,050,752	△4,354,486
工具、器具及び備品（純額）	645,183	640,399
土地	2,867,991	2,817,991
建設仮勘定	343,693	452,983
有形固定資産合計	13,067,723	13,362,279
無形固定資産	417,944	400,255
投資その他の資産		
投資有価証券	544,200	582,012
退職給付に係る資産	672,683	661,047
繰延税金資産	46,514	53,759
その他	149,061	83,301
貸倒引当金	△20,000	△20,000
投資その他の資産合計	1,392,460	1,360,120
固定資産合計	14,878,128	15,122,655
資産合計	34,232,967	37,026,751

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,042,876	3,413,494
短期借入金	2,728,000	3,978,000
未払法人税等	262,035	209,480
賞与引当金	520,000	502,000
役員賞与引当金	52,500	19,250
その他	1,525,004	1,851,324
流動負債合計	8,130,417	9,973,548
固定負債		
長期借入金	1,380,000	1,116,000
繰延税金負債	273,741	471,386
退職給付に係る負債	366,997	425,485
役員退職慰労引当金	42,792	6,000
役員株式給付引当金	149,712	105,557
従業員株式給付引当金	8,240	5,069
再評価に係る繰延税金負債	278,208	278,208
その他	376,761	363,504
固定負債合計	2,876,453	2,771,211
負債合計	11,006,870	12,744,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,206,298	5,200,368
利益剰余金	9,920,843	10,779,693
自己株式	△357,671	△826,058
株主資本合計	19,518,803	19,903,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,222	66,432
土地再評価差額金	△407,376	△407,376
為替換算調整勘定	3,640,557	4,315,428
退職給付に係る調整累計額	422,406	401,354
その他の包括利益累計額合計	3,697,810	4,375,840
新株予約権	9,482	2,813
純資産合計	23,226,096	24,281,990
負債純資産合計	34,232,967	37,026,751

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	14,652,241	18,462,488
売上原価	12,641,858	15,530,353
売上総利益	2,010,382	2,932,134
販売費及び一般管理費	1,280,446	1,412,865
営業利益	729,935	1,519,268
営業外収益		
受取利息	38,580	37,794
受取配当金	1,516	1,648
受取賃貸料	15,255	13,205
為替差益	13,491	－
受取保険金	37,496	4,865
受取補償金	－	24,000
その他	10,849	19,410
営業外収益合計	117,190	100,924
営業外費用		
支払利息	24,690	30,618
債権売却損	4,635	13,132
為替差損	－	25,713
租税公課	2,573	2,480
減価償却費	2,382	2,254
その他	1,417	18,061
営業外費用合計	35,699	92,262
経常利益	811,427	1,527,930
特別利益		
固定資産売却益	6,892	3,503
特別利益合計	6,892	3,503
特別損失		
固定資産売却損	5,701	1,480
固定資産除却損	4,320	7,989
減損損失	－	22,844
特別損失合計	10,021	32,315
税金等調整前中間純利益	808,299	1,499,119
法人税、住民税及び事業税	142,104	172,923
法人税等調整額	77,463	195,275
法人税等合計	219,567	368,198
中間純利益	588,731	1,130,920
親会社株主に帰属する中間純利益	588,731	1,130,920

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	588,731	1,130,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,071	24,210
為替換算調整勘定	△1,100,927	674,871
退職給付に係る調整額	△10,811	△21,052
その他の包括利益合計	△1,106,667	678,029
中間包括利益	△517,936	1,808,949
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△517,936	1,808,949
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	808,299	1,499,119
減価償却費	1,141,893	1,063,868
賞与引当金の増減額（△は減少）	71,000	△18,000
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	－	△33,250
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△25,000	△36,792
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	6,567	46,583
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△10,991	△17,514
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	13,737	13,182
受取利息及び受取配当金	△40,097	△39,442
支払利息	24,690	30,618
受取保険金	△37,496	△4,865
減損損失	－	22,844
売上債権の増減額（△は増加）	△785,657	△1,122,038
棚卸資産の増減額（△は増加）	△187,981	△322,283
仕入債務の増減額（△は減少）	243,865	316,670
その他	△2,038	△69,438
小計	1,220,788	1,329,262
利息及び配当金の受取額	39,605	39,882
保険金の受取額	37,496	28,936
利息の支払額	△24,651	△32,704
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△54,355	△205,565
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,218,884	1,159,810
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△606,945	△807,655
有形固定資産の売却による収入	4,062	54,511
無形固定資産の取得による支出	△2,981	△7,525
投資有価証券の取得による支出	△1,284	△1,395
投資その他の資産の増減額（△は増加）	96,310	60,336
その他	10,397	13,348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500,440	△688,380
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	100,000	1,250,000
長期借入金の返済による支出	△264,000	△264,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△18,824	△14,325
自己株式の取得による支出	－	△545,339
配当金の支払額	△237,534	△272,069
財務活動によるキャッシュ・フロー	△420,359	154,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	△313,864	220,142
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△15,780	845,837
現金及び現金同等物の期首残高	4,445,869	5,334,525
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,430,089	6,180,363

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自2025年４月１日　至2025年９月30日）及び当中間連結会計期間（自2026年４月１日　至2026年９月30日）

当社グループの事業はプレス加工品関連事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。